

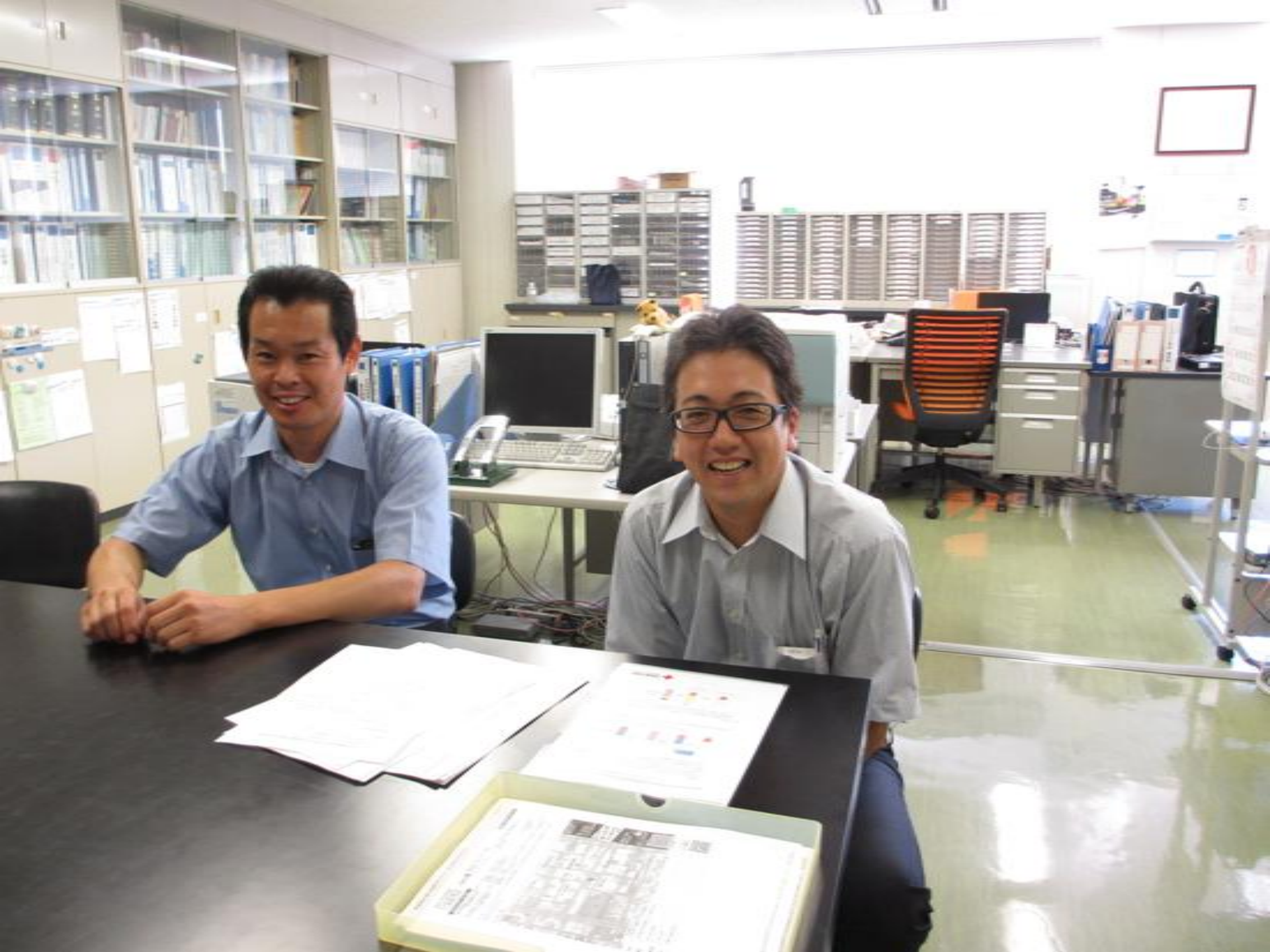
大分日赤輸血検査研修会2012

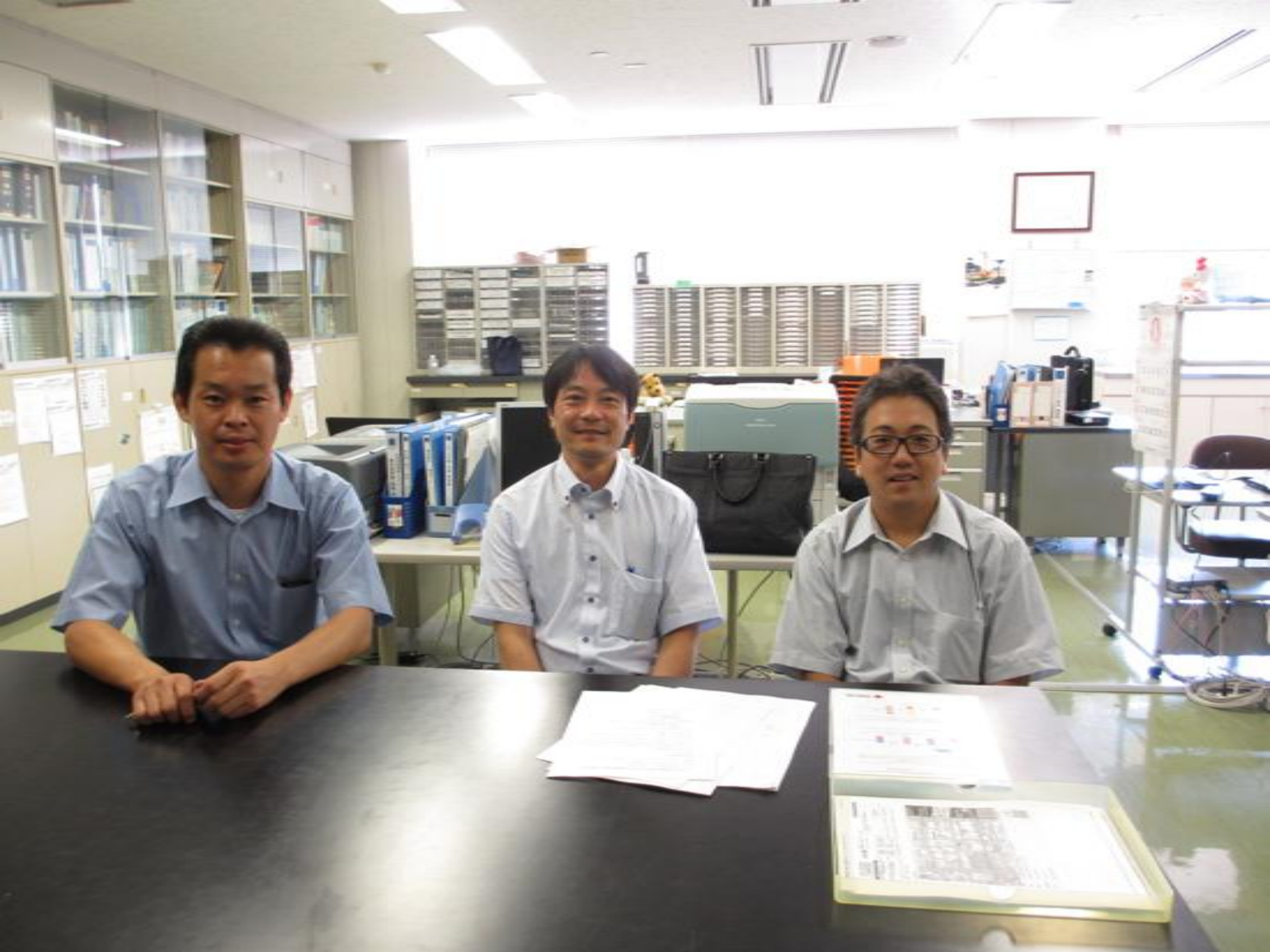
大分県赤十字血液センター 研修室

平成24年9月8日(土)

15:00～20:00

中級編

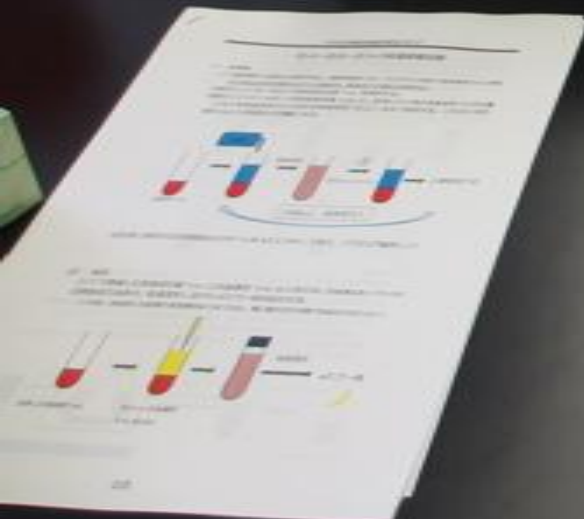


















赤血球抗原の種類

ABO	4	Scianna	7	Ok	1
MNS	48	Dombrock	6	Raph	1
P	1	Colton	3	John Milton Hagen	5
Rh	50	Landsteiner-Wiener	3	I	1
Lutheran	19	Chido/Rodgers	9	Globoside	1
Kell	31	Hh	1	GEL	1
Lewis	8	Kz	1	Rh-associated	3
Duffy	6	Ge	8	glycoprotein	
Kidd	3	Cramer	15		
Diego	21	Knops	9	コレクション	12
Yt	2	Indian	4	低頻度抗原	18
Xa	2			高頻度抗原	9
				計	309



ABO血液型 型特異性は糖によって決定される





















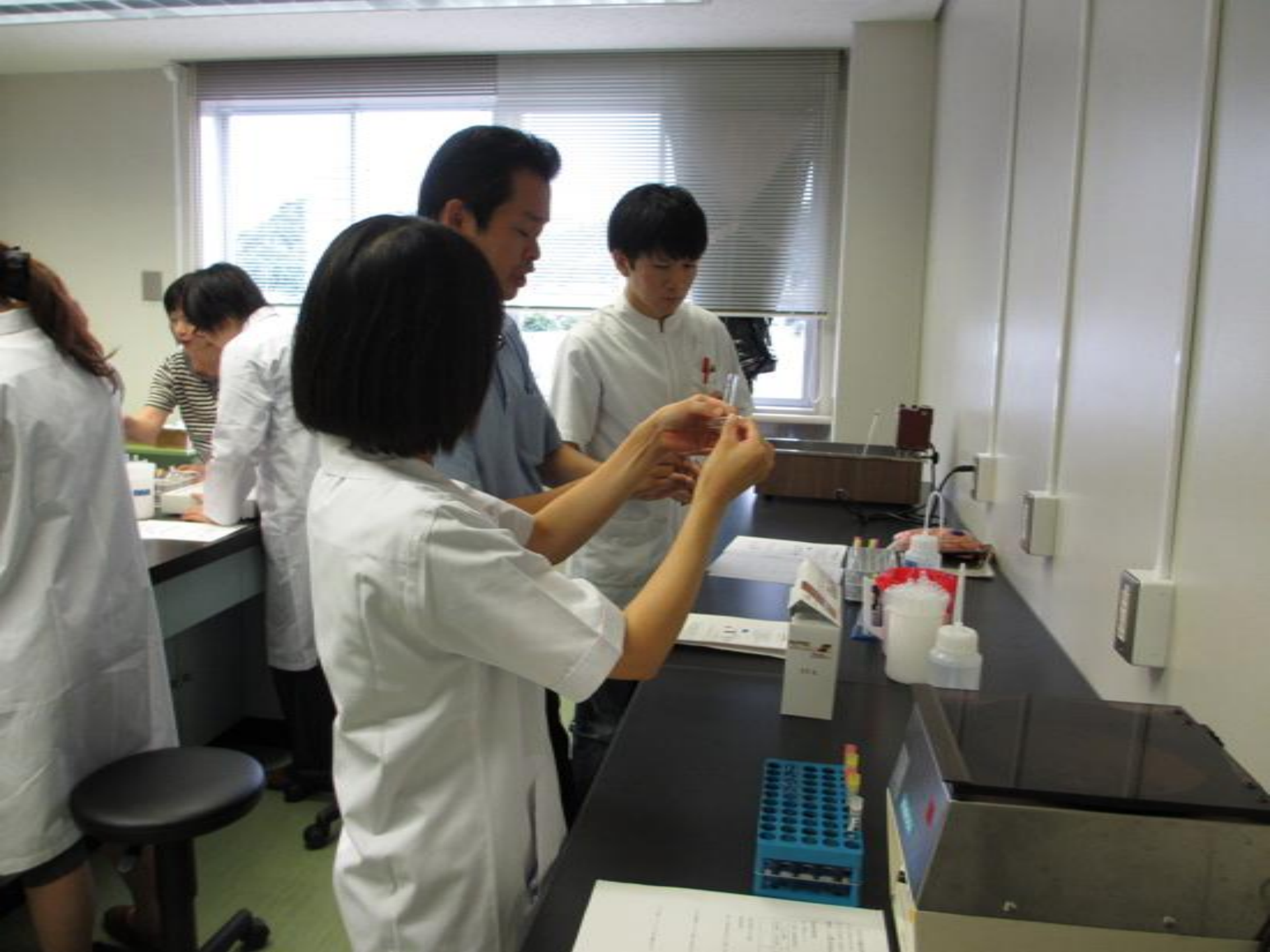










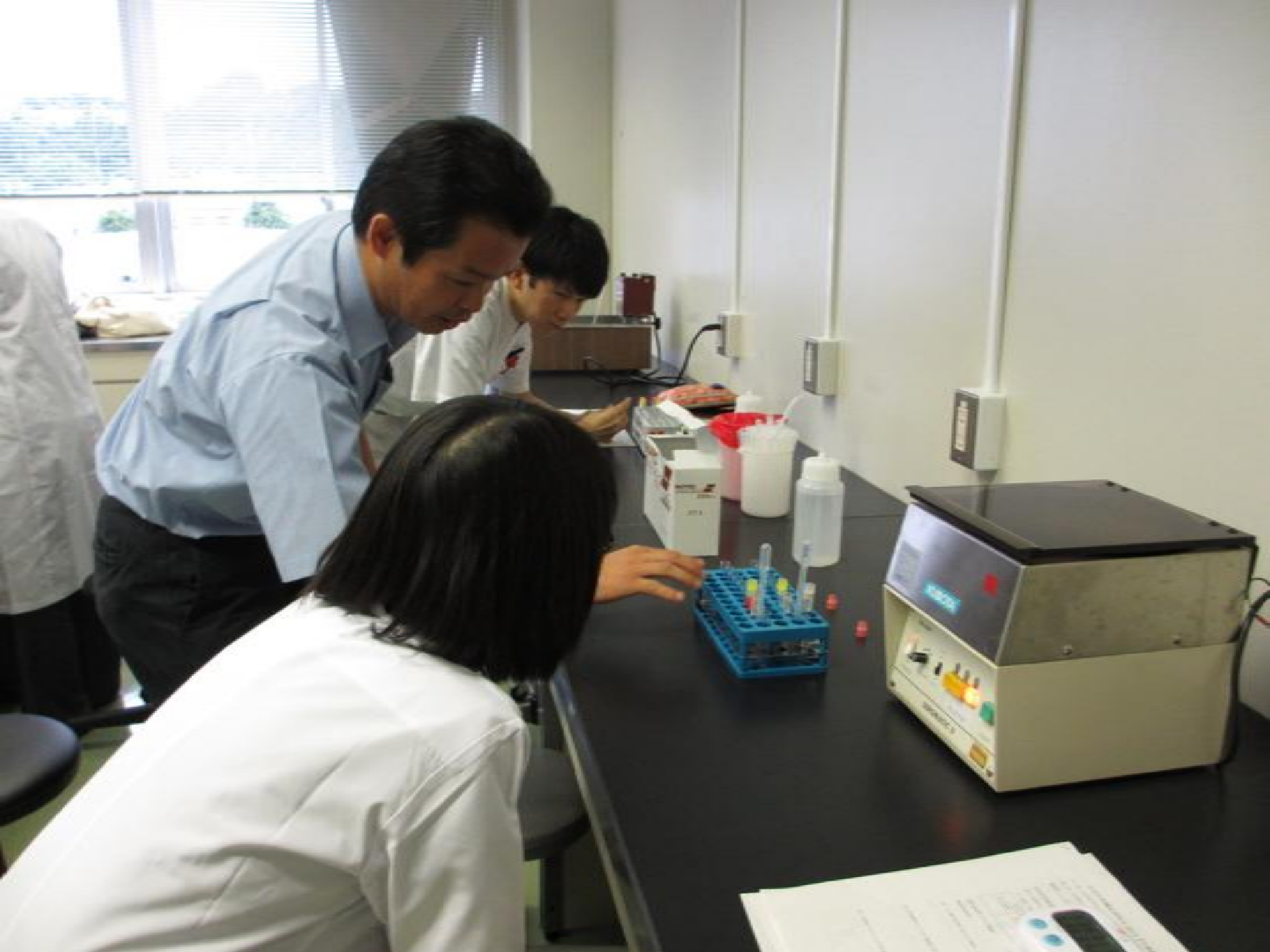


遠心 ② 判定 15sec

③ 洗淨 60sec











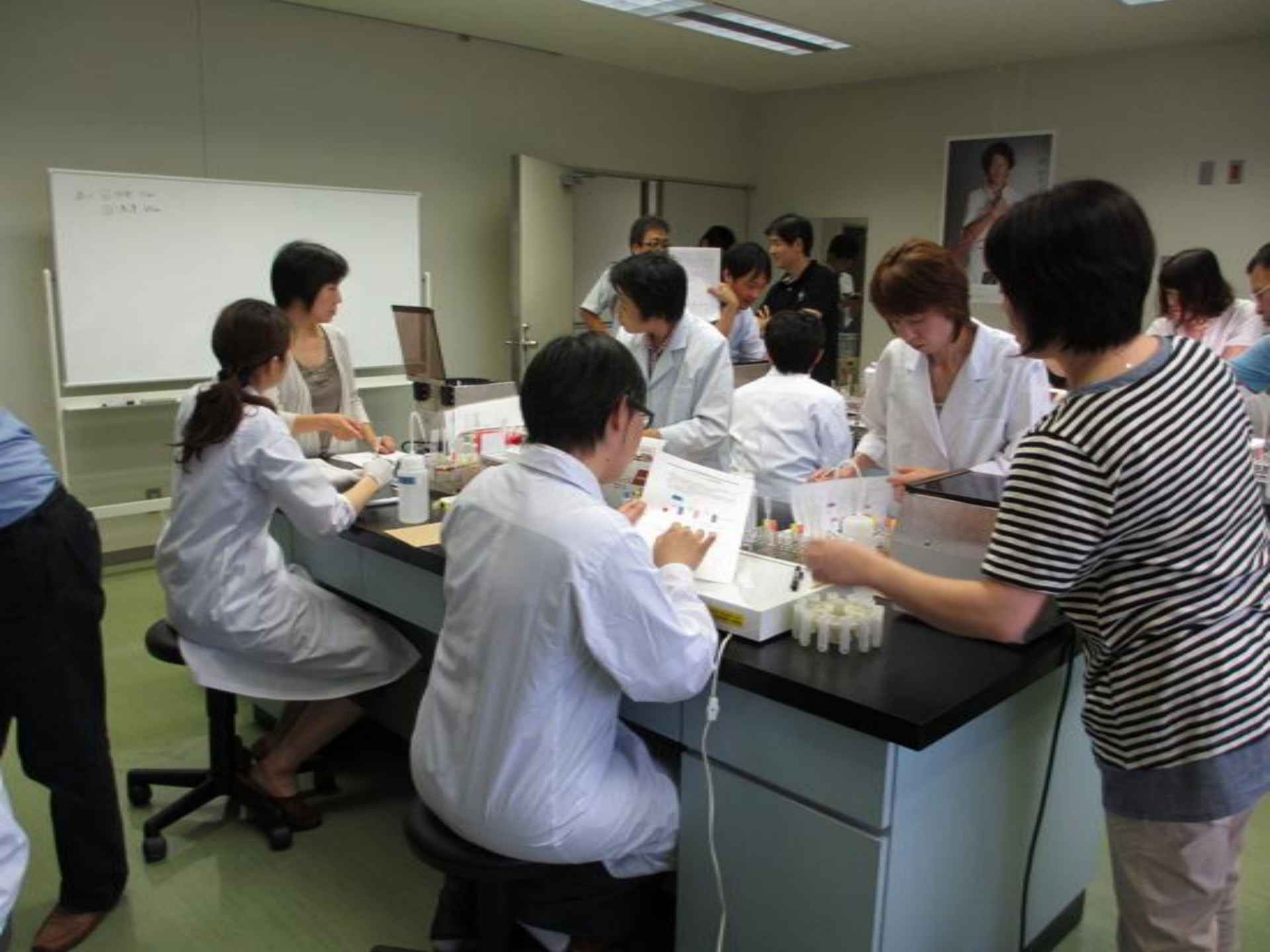
















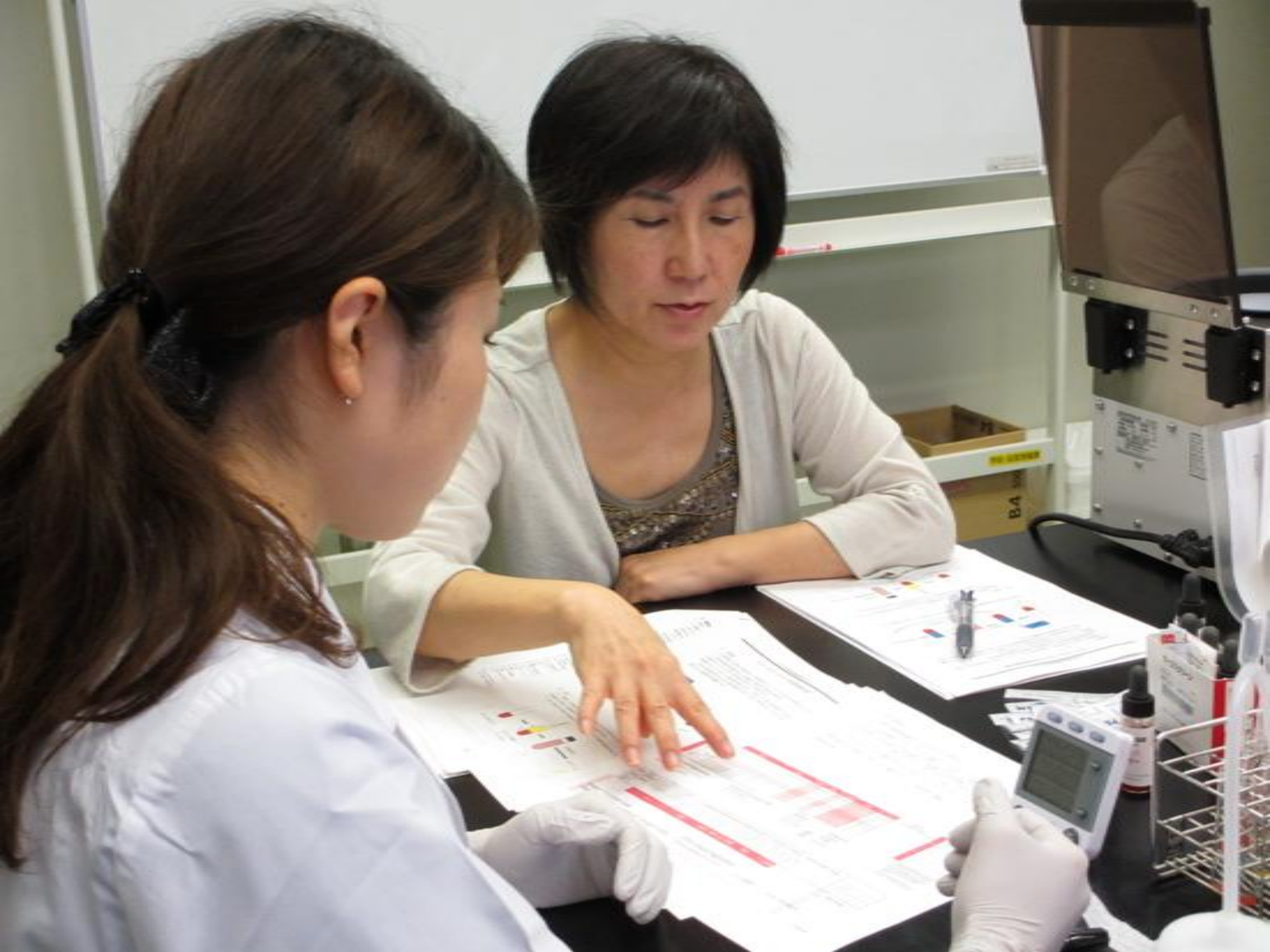








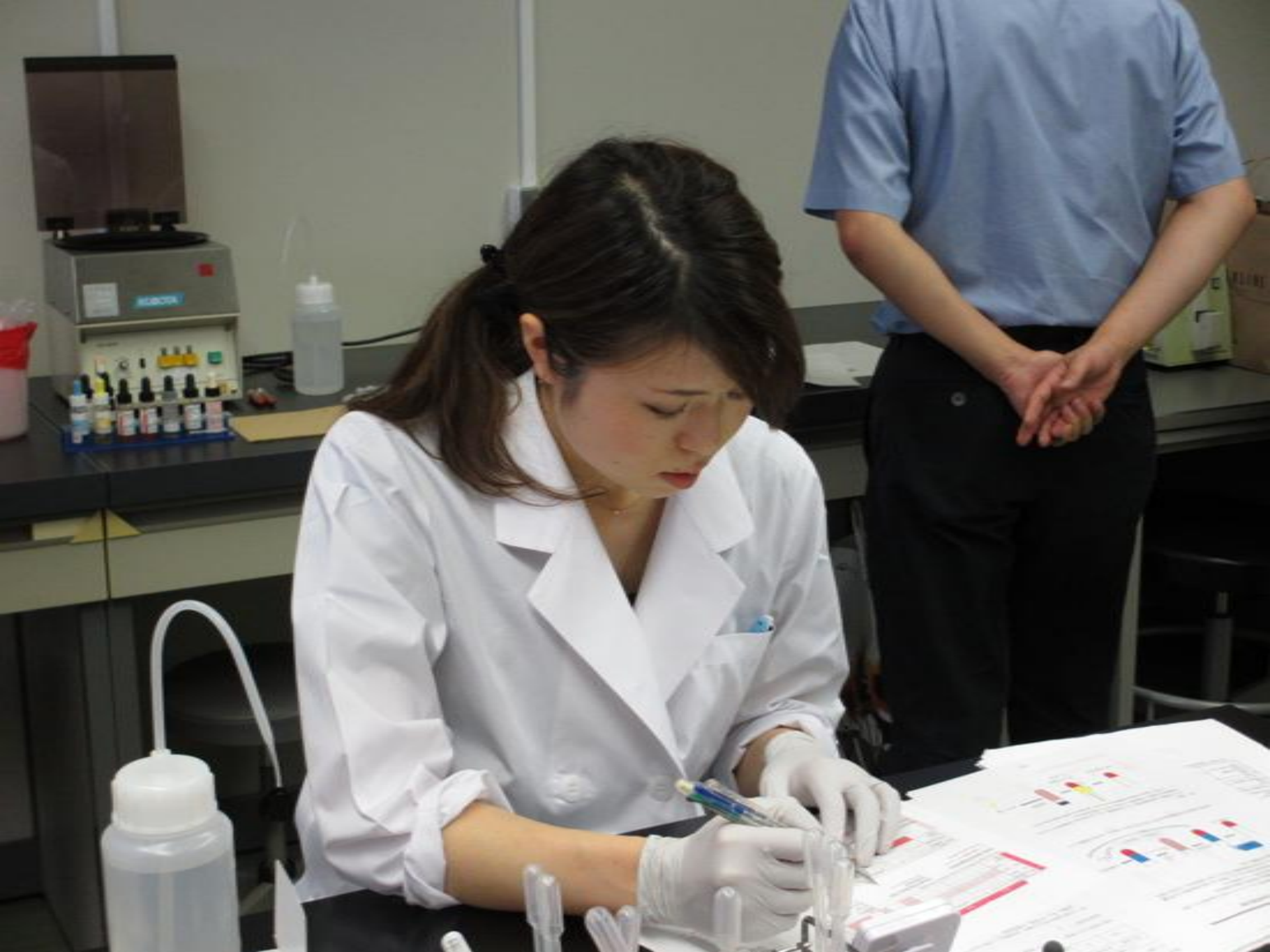
































平成24年9月9日(日)

9:00～16:00

初級編



3~5%赤血球浮遊液の作製法

1. 検体を1200G(3000rpm)5分遠心する
2. 試験管に生理食塩液約1mLを入れ、スポイドで赤血球沈渣1滴(50 μ L)を加える
3. よく混和後、生理食塩液を試験管の7~8分目まで満たす
4. 900~1000G(3400rpm)で1~2分遠心する
5. 上清の生理食塩液を捨てる
6. 生理食塩液を約1mL再添加し、3~5%赤血球浮遊液に調製する







3~5%赤血球浮遊液

1. 機体を1200G (3000rpm) 5分間离心する
2. 試験管に生理食塩液約1mLを添加し、ピペットで赤血球沈渣1滴 (50 μ L) を取り出す
3. よく混和後、生理食塩液を試験管分目まで満たす
4. 900~1000G (3400rpm) で5分間离心する
5. 上清の生理食塩液を捨てる
6. 生理食塩液を約1mL再添加し、赤血球浮遊液に調製する



操作手順

1. 検体10000-30000rpm/15分遠心する
2. 試験管1本を準備する。赤血球浮遊液用1本、検体用1本
3. 試験管に検体液と試薬名を明記する
4. 赤血球浮遊液用試験管に10000rpm/15分遠心する
5. 検体、試薬、試薬コントロールの試験管に各試薬を添加する
6. 10000rpm/15分遠心する。血漿・血球を分離する
7. 血漿・血球・血球を分離したものを確認する
8. 10000rpm/15分遠心する。血漿・血球を分離する
9. 10000rpm/15分遠心する。血漿・血球を分離する
10. 10000rpm/15分遠心する。血漿・血球を分離する
11. 10000rpm/15分遠心する。血漿・血球を分離する
12. 10000rpm/15分遠心する。血漿・血球を分離する





大分日赤輸血検査研修会
～初級編～
不規則抗体検査

大分赤十字病院 検査部
内山田 健次





不規則抗体検査

不規則抗体とは、血液中に存在する正常な抗体とは異なる抗体を指す。主に輸血の際に問題となる。検査方法は、血液型と不規則抗体検査を行う。不規則抗体検査の結果は、血液型と合わせて報告される。

不規則抗体検査の結果は、血液型と合わせて報告される。不規則抗体検査の結果は、血液型と合わせて報告される。不規則抗体検査の結果は、血液型と合わせて報告される。

不規則抗体検査の結果は、血液型と合わせて報告される。不規則抗体検査の結果は、血液型と合わせて報告される。不規則抗体検査の結果は、血液型と合わせて報告される。

















































- ② 判定 15sec
③ 洗淨 60sec.















